

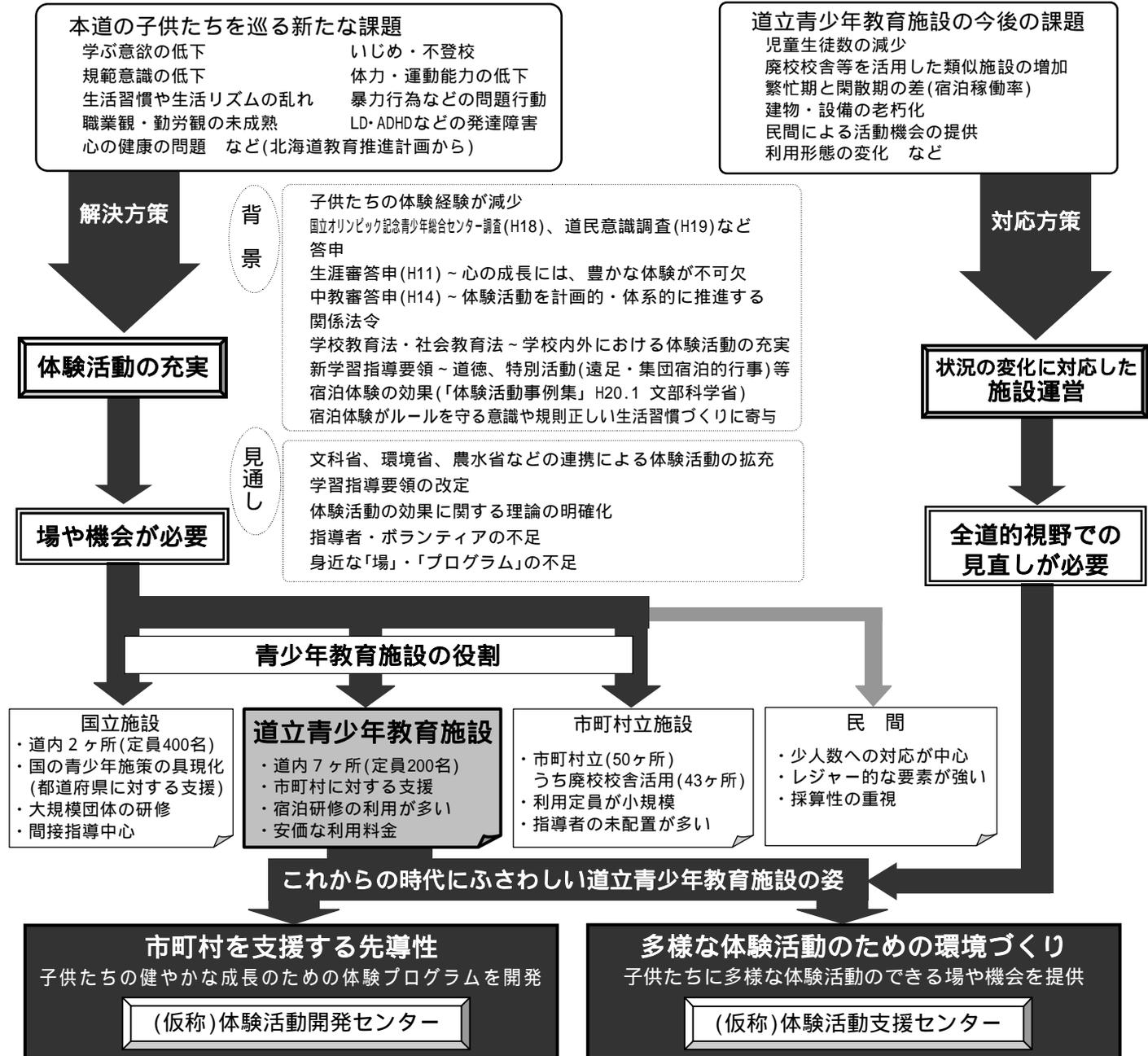
1 道立青少年教育施設の現状とこれまでの実績

| 施設名(所在地) | 設置年 | 敷地面積(所有) |
|----------------|--------------|--------------|
| 青年の家(深川市) | S37(H12譲) | 66,635㎡(道有地) |
| 洞爺少年自然の家(洞爺湖町) | S48 | 41,126㎡(道有地) |
| 砂川少年自然の家(砂川市) | S50 | 10,360㎡(道有地) |
| 常呂少年自然の家(北見市) | S43(H2譲・H3譲) | 13,626㎡(北見市) |
| 厚岸少年自然の家(厚岸町) | H5 | 18,223㎡(厚岸町) |
| 森少年自然の家(森町) | H8 | 34,484㎡(森町) |
| 足寄少年自然の家(足寄町) | H9 | 34,000㎡(足寄町) |

平成20年度の利用状況(7施設合計・平均)

- ・延利用者数: 248,242人
- ・実宿泊者数: 107,396人(うち宿泊研修40%)
- ・宿泊稼働率: 26.8%
- 主催事業(平成21年度)
- ・地域の歴史を学ぶ、環境に対する気づきを深めるなど130事業
- 運営経費(平成20年度フルコスト)
- ・631,812千円(うち指定管理者負担金398,616千円)
- 運営体制
- ・指定管理者と駐在職員(3~4名)
- 実績
- ・自然体験の普及、宿泊研修への支援、ボランティア育成など

2 道立青少年教育施設を取り巻く社会情勢の変化



3 あり方検討の視点

